

研究に関するご協力をお願い

福島県立医科大学皮膚科学講座では、本学倫理審査委員会の承認を得て、下記の研究を実施します。本学における診療情報の利用について、関係する皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

2025 年 11 月

福島県立医科大学医学部皮膚科学講座 則川菜摘

■ 研究課題名

福島県立医科大学附属病院で経験した壊疽性膿皮症の臨床的検討

■ 研究期間

2025 年 11 月 ～ 2026 年 12 月

■ 研究の目的・意義

壊疽性膿皮症(Pyoderma gangrenosum: PG)とは、主に下腿に疼痛を伴う深在性の皮膚潰瘍を呈する疾患です。

海外では PG についてまとめられた報告が散見されますが、本邦ではあまりありません。そこで、当院における PG について、年齢、性別、併存疾患、臨床亜型、パテルギー、治療、臨床経過につき記述統計を行い、PG の臨床的検討を行います。また、特にストーマ周囲型 PG や妊娠中/産後に発症した PG についてはまとめられた報告があまりないので、これらについても臨床的検討を行います。PG は潰瘍が急速に進行するため早期診断が重要であり、PG の臨床的特徴を検討することで早期診断、早期治療につながれると考えられます。

■ 研究対象となる方

研究対象者は 2007 年 1 月～2024 年 12 月までの間に、福島県立医科大学附属病院皮膚科を受診した壊疽性膿皮症の患者さんです。

■ 研究の方法

対象となる方の診療情報から年齢、性別、併存疾患、臨床亜型、パテルギー、治療内容、臨床経過についてデータを収集します。

■ 試料・情報の利用を開始する予定日

2025 年 12 月 1 日

■ 研究組織

この研究の研究事務局は福島県立医科大学皮膚科学講座であり、研究責任者は皮膚科学講座 則川菜摘です。集められた情報の管理責任者は福島県立医科大学学長 竹之下誠一であり、それらの情報は福島県立医科大学皮膚科学講座で利用し解析を行います。

■ 他の機関などへの試料・情報の提供について

ありません

■ この研究に関する問い合わせ

この研究に関して質問などございましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。他の研究対象の方の個人情報や知的財産の保護などに支障がない範囲で、研究計画書や研究方法に関する資料が閲覧できます。

また、情報がこの研究に利用されることについて、研究対象者ご本人または代理の方にご了承いただけない場合は、研究対象者とはせずに情報の利用いたしませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも研究対象者ご本人または代理人の方に不利益が生じることはありません。なお、研究結果がすでに医療系雑誌への掲載や学会発表がなされている場合は、データを取り消すことは困難な場合もあります。

問い合わせ先

〒960-1295 福島県福島市光が丘 1 番地

公立大学法人福島県立医科大学医学部皮膚科学講座 担当：則川菜摘

電話：024-547-1309 FAX：024-548-5412

e-mail：nnatsumi@fmu.ac.jp